

# 労働力調査（基本集計）

## 平成30年（2018年）7～9月期平均（速報）

### 結果の概要

#### [全国]

- ・ 就業者数は6686万人と、前年同期に比べ109万人の増加
- ・ 完全失業者数は168万人と、前年同期に比べ22万人の減少
- ・ 完全失業率（原数値）は2.5%と、前年同期に比べ0.3ポイントの低下

#### [地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、北海道、南関東、北関東・甲信、北陸、東海、近畿、中国、九州及び沖縄は増加、東北及び四国は同数
- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると、北海道、南関東、北関東・甲信、北陸、東海、中国、四国、九州及び沖縄は減少、東北及び近畿は同数
- ・ 完全失業率の実数及び対前年同期ポイント差は、次のとおり  

北海道 …… 2.8% (0.4ポイント低下)	近 畿 …… 3.0% (0.1ポイント低下)
東 北 …… 2.5% (0.1 〃 )	中 国 …… 2.4% (0.2 〃 )
南関東 …… 2.5% (0.3 〃 )	四 国 …… 2.2% (0.5 〃 )
北関東・甲信 …… 2.1% (0.4 〃 )	九 州 …… 2.5% (0.5 〃 )
北 陸 …… 1.8% (0.9 〃 )	沖 縄 …… 3.3% (0.2 〃 )
東 海 …… 1.9% (0.5 〃 )	

図 1 地域別完全失業率

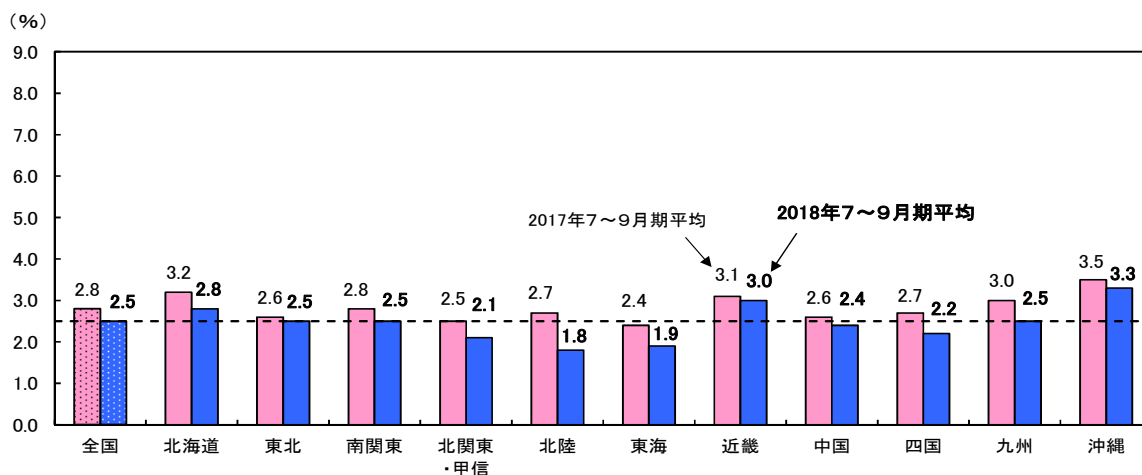


図2 地域別完全失業率の対前年同期ポイント差の推移

